

ECBは9月、10月と2会合連続で 0.25%の追加利下げを決定



欧州経済

- 2024年7～9月期のユーロ圏実質GDP（域内総生産）は前期比+0.4%と、4～6月期の同+0.2%から伸びが高まった。パリ五輪の一時的な特需もあり、フランスの成長率が高まった。
- 10月の消費者物価上昇率は前年比+2.0%と、3か月ぶりに伸びが加速した。
- 10月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は49.7と前月（49.6）から小幅に上昇したものの、好不況の目安である50を2か月連続で下回った。
- 欧州中央銀行（ECB）は10月17日の政策理事会で0.25%の追加利下げを決定。声明文では、当面の利下げペースについては「データ次第」との説明を維持した。直近の経済指標を受けて、金利先物市場では次回12月の理事会での0.25%の利下げを織り込んでいる。

24年7～9月期は+0.4%成長と、前期に比べて伸びが高まる

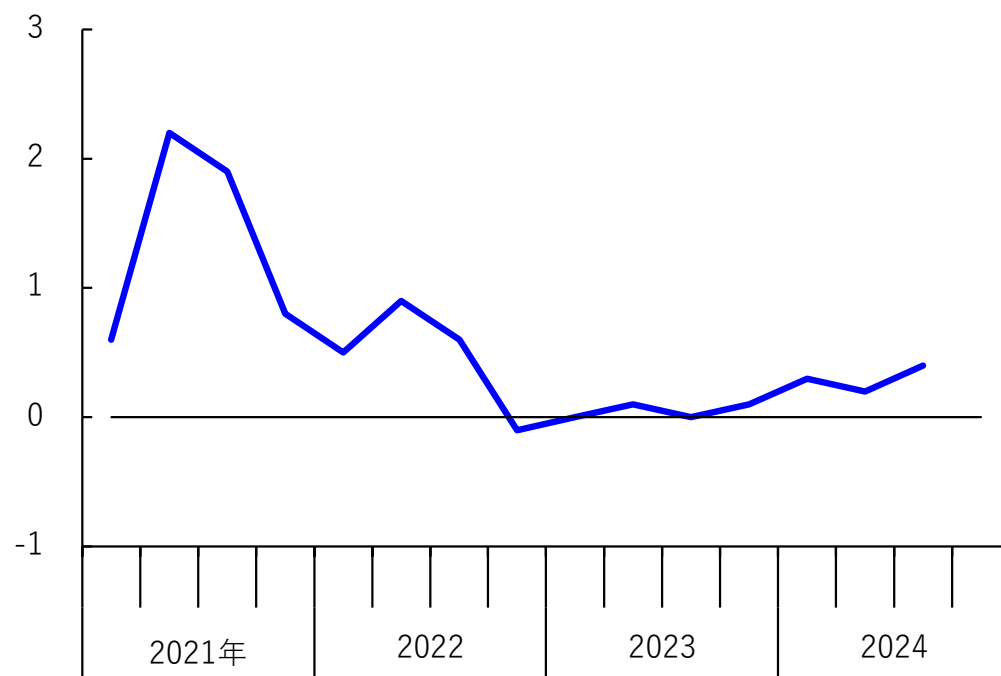


GDP

- 2024年7～9月期のユーロ圏実質GDP（域内総生産）は前期比+0.4%と、4～6月期の同+0.2%から伸びが高まった。
- 各国別ではフランスが前期比+0.4%と、パリ五輪の一時的な特需もあり、4～6月期の同+0.2%から成長率が高まった。一方、ドイツは同+0.2%とプラス成長に転じたものの、小幅な伸びにとどまった。イタリアは同0.0%と横ばい。

ユーロ圏実質GDP

前期比、%



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏主要国の実質GDP

季調済、前期比、%

	2023年	2024年		
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
ユーロ圏	0.1	0.3	0.2	0.4
ドイツ	▲ 0.4	0.2	▲ 0.3	0.2
フランス	0.5	0.2	0.2	0.4
イタリア	0.0	0.3	0.2	0.0
スペイン	0.7	0.9	0.8	0.8

注:2024年7～9月期は速報値。

出所：欧州委員会統計局

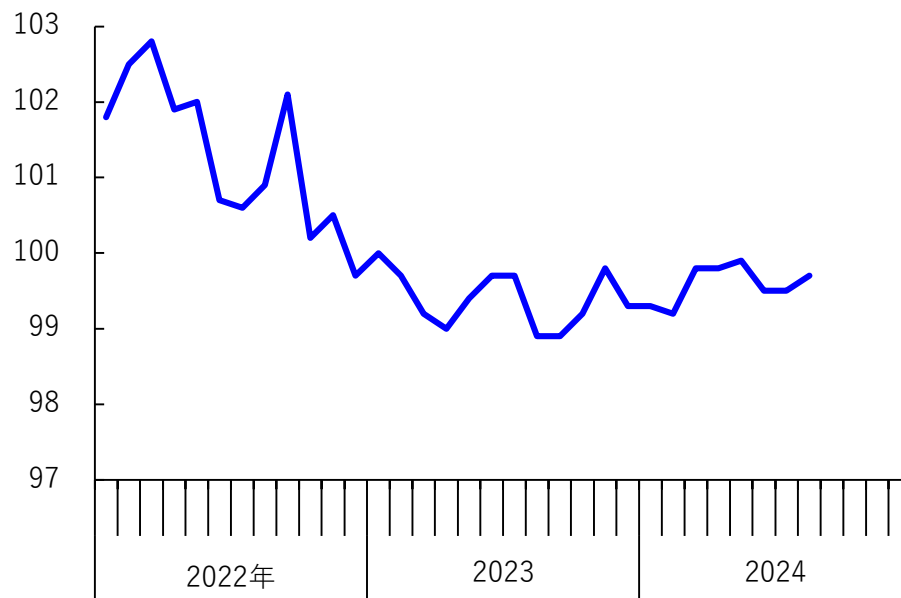
10月の消費者信頼感指数は2か月連続で改善



- 8月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.2%と、3か月ぶりに上昇した。
ー 7～8月平均の小売売上高指数は4～6月平均比-0.1%と弱めの動きとなっている。
- 10月のユーロ圏消費者信頼感指数は-12.5と、前月から上昇（改善）した。改善は2か月連続。
ー ドイツやイタリアの消費者信頼感指数が改善する一方で、フランスの指数が悪化した。

ユーロ圏小売売上高指数

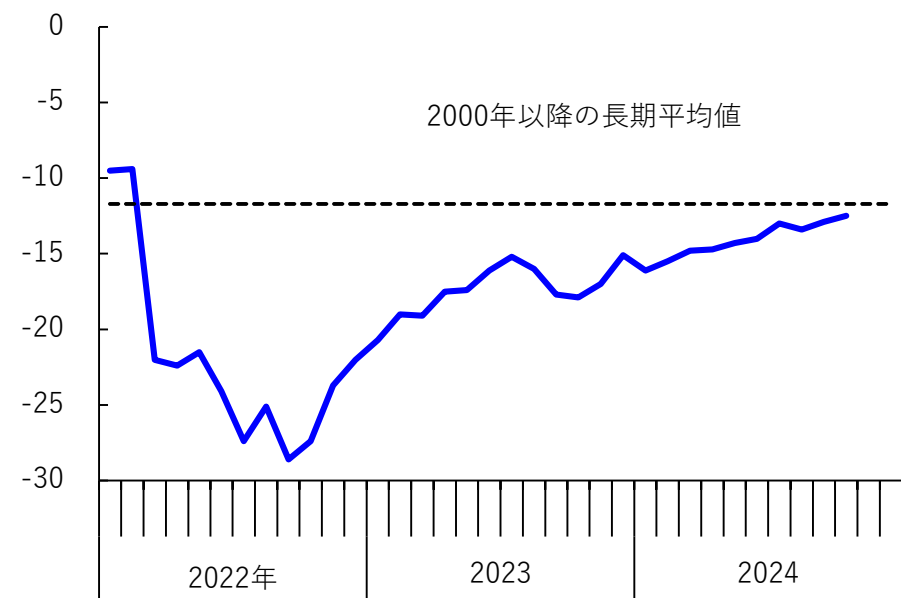
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

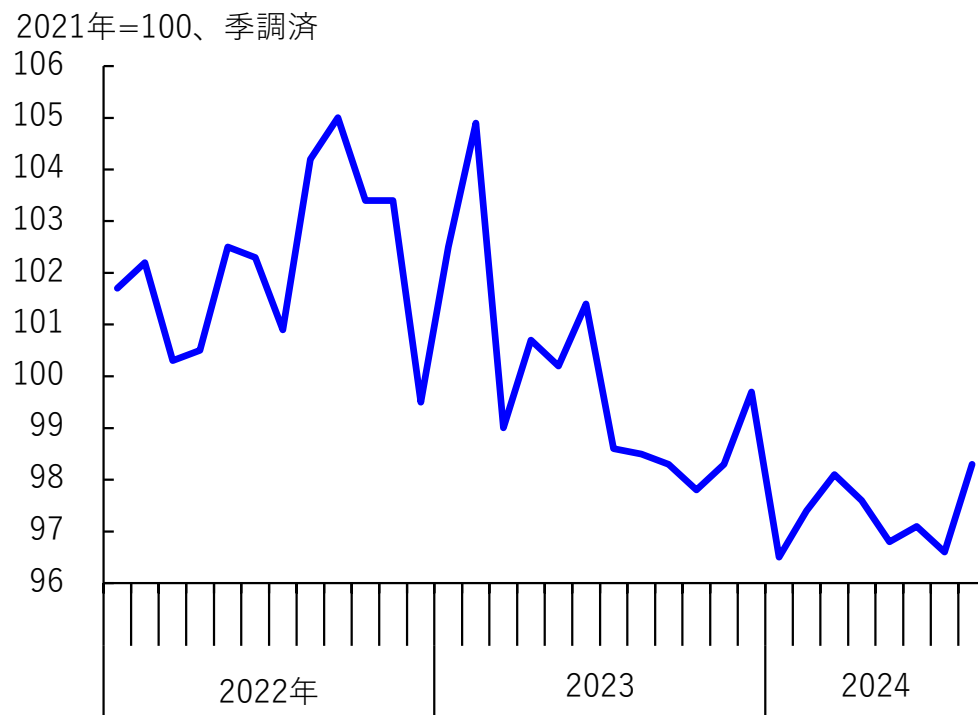
ユーロ圏消費者信頼感指数

ポイント、季調済



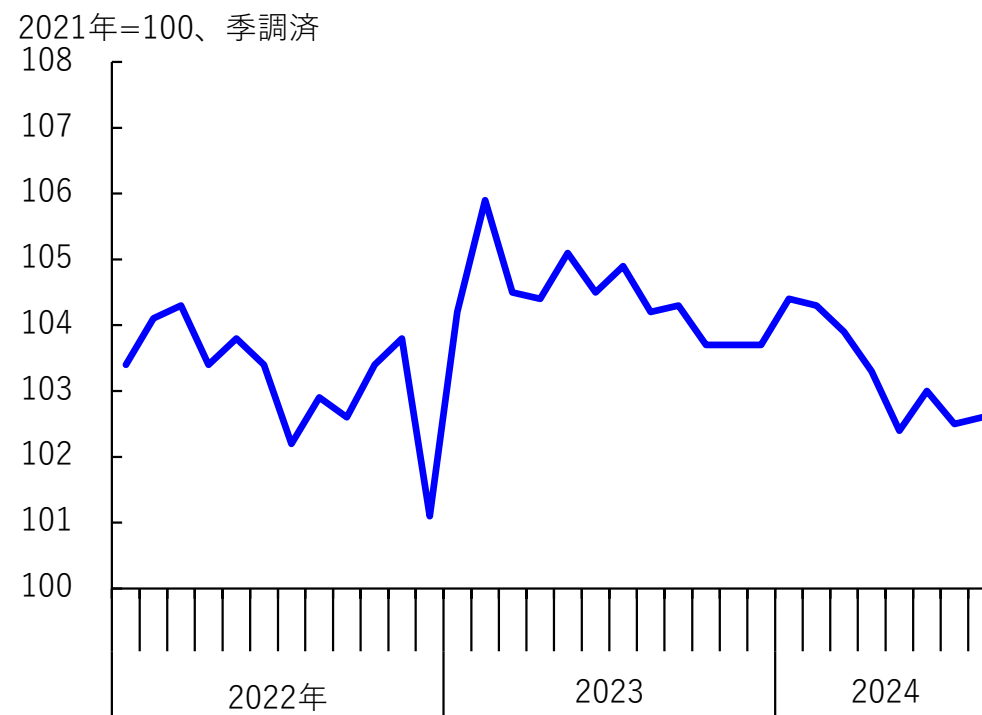
出所：欧州委員会

- ユ一ロ圏鋁工業生産指数



出所：欧州委員会統計局

ユ一ロ圏建設活動指数



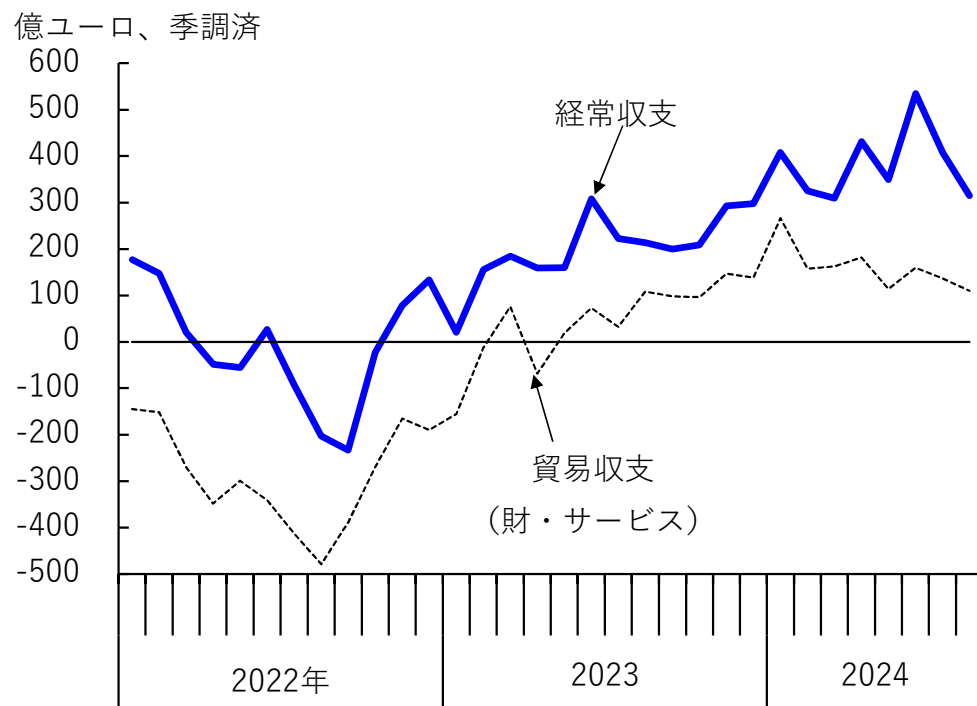
出所：欧州委員会統計局

8月の貿易収支は輸入の増加を受けて黒字幅が縮小



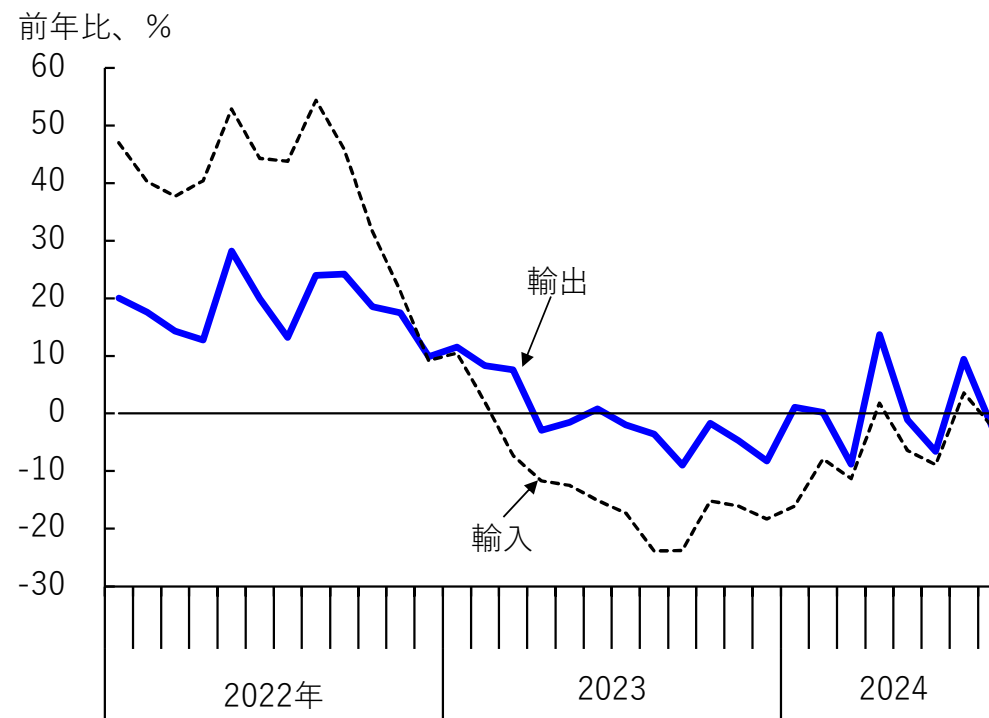
- 8月のユーロ圏の経常収支黒字（季調値）は314億ユーロと、前月に比べ縮小した。
 - －同月のユーロ圏の貿易収支黒字（季調値）も110億ユーロと、前月から縮小した。
- 8月のユーロ圏の財の輸出（原数値）は前年比-2.4%、財の輸入は同-2.3%と、ともに前年比マイナスに転じた。
 - －なお、季調値でみると、8月は財の輸出が前月比-0.1%と減少に転じる一方で、財の輸入が同+1.0%と2か月連続で増加した。

ユーロ圏経常収支



出所：欧州中央銀行、欧州委員会統計局

ユーロ圏の財の輸出入



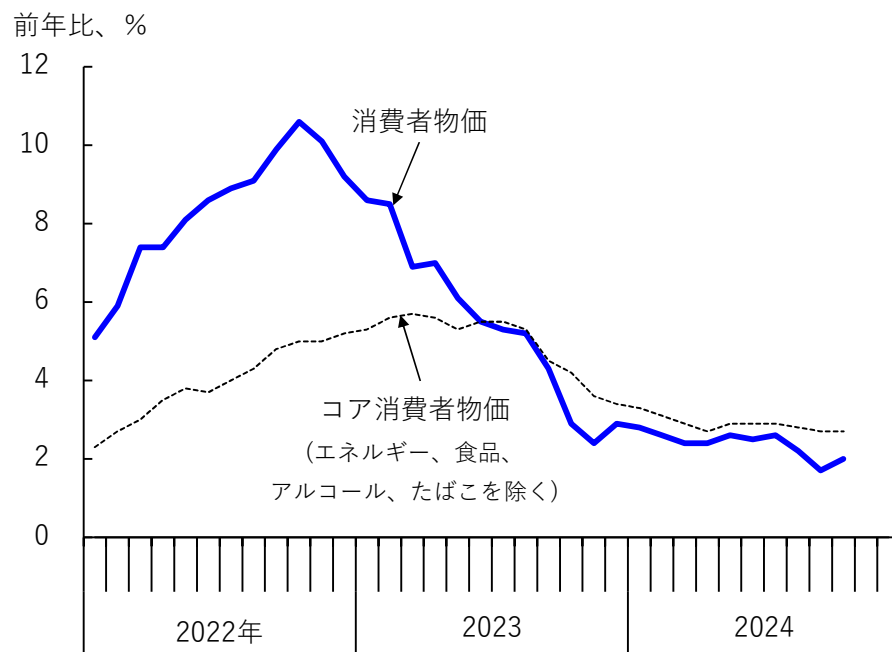
出所：欧州委員会統計局

10月の消費者物価は3か月ぶりに伸びが加速



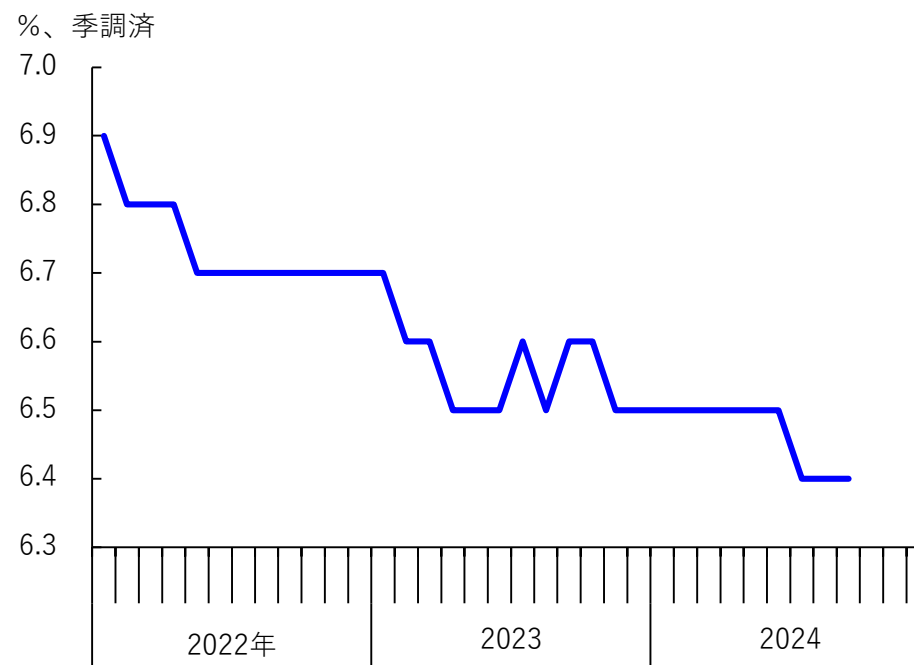
- 10月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.0%と、3か月ぶりに伸びが加速した。一方、エネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数は同+2.7%と、9月と同じ伸びになった。
ー品目別には、飲食料（アルコール含む）が前年比+2.9%と9月（同+2.4%）から伸びが高まった。またエネルギーは同-4.6%と9月（同-6.1%）と比べてマイナス幅が縮小。一方、サービスは同+3.9%と9月と同じ伸びとなった。
- 9月のユーロ圏の失業率は6.3%と、前月から横ばいとなった。

ユーロ圏消費者物価指数



注:2024年10月は速報値。
出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏失業率



出所：欧州委員会統計局

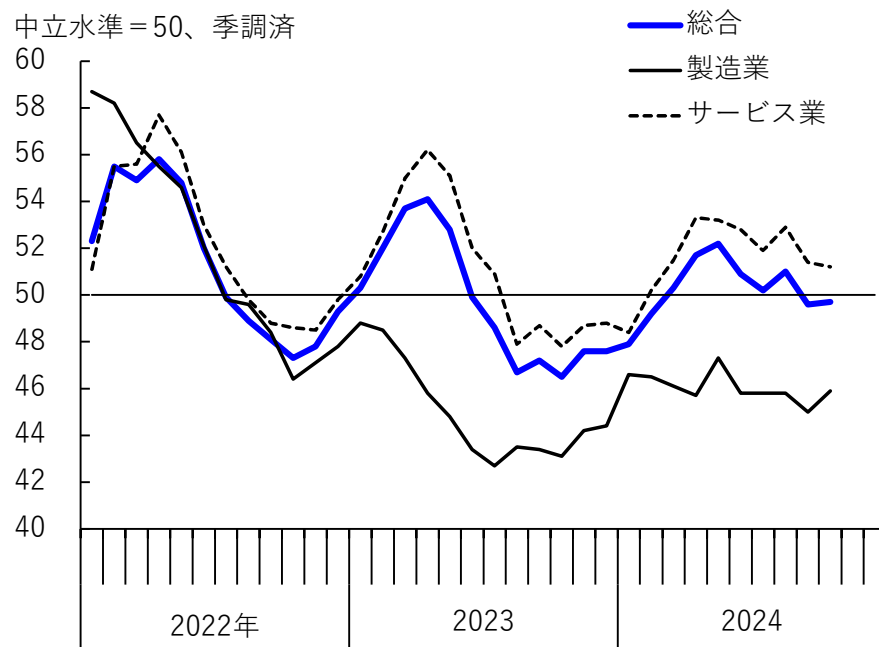
10月のユーロ圏総合PMIは
2か月連続で50割れ

- 10月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は49.7と前月（49.6）から小幅に上昇したものの、好不況の目安である50を2か月連続で下回った。製造業のPMIが上昇する一方、サービス業は低下した。
- 10月の各国別の総合PMIは、ドイツが48.4と前月の47.5から上昇する一方で、フランスは47.3と前月の48.6から低下した。

※ユーロ圏PMIの正式名称は、HCOB（ハンブルク商業銀行）ユーロ圏PMI。

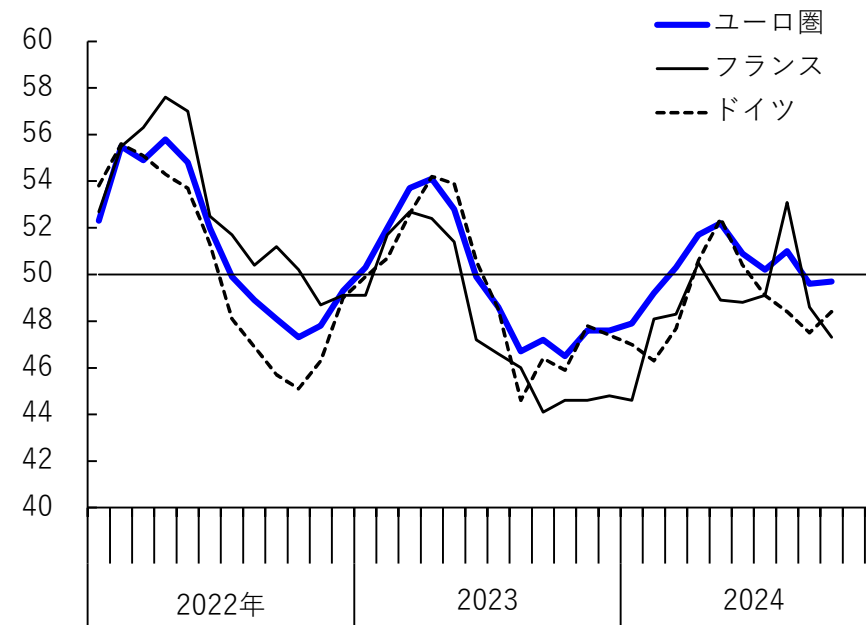
ユーロ圏のPMI

中立水準 = 50、季調済



出所：S&Pグローバル

主要国のHCOB総合PMI

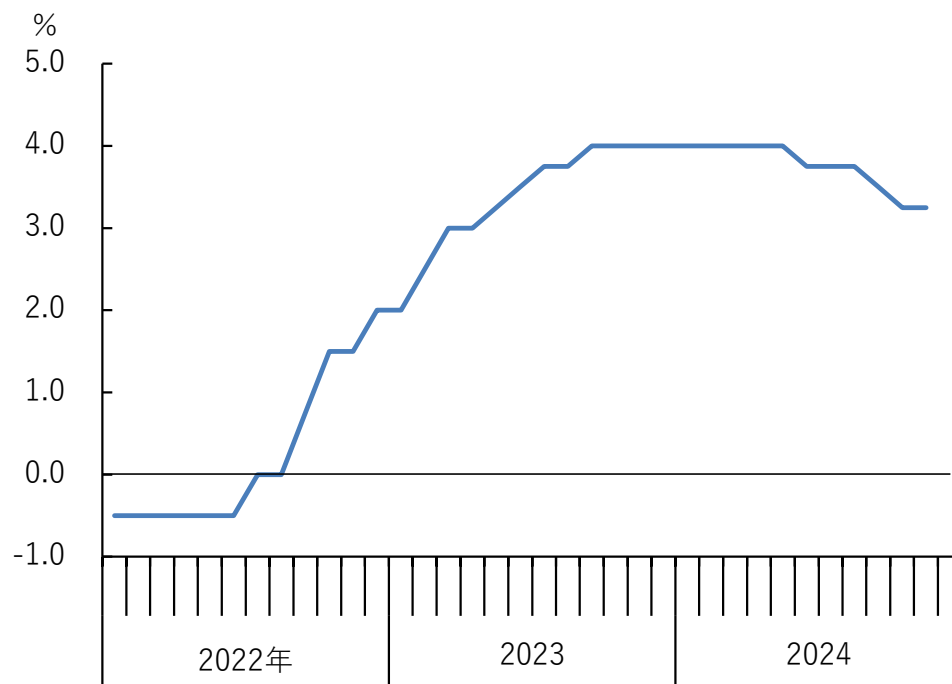


出所：S&Pグローバル



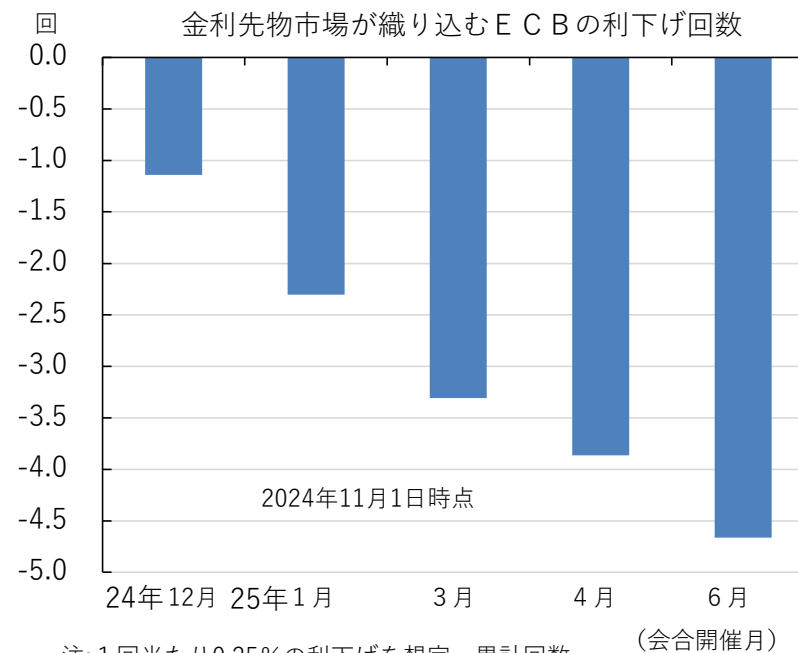
- 10月17日、欧州中央銀行（ECB）は政策理事会を開き、主要政策金利の中銀預金金利を3.5%から3.25%に引き下げた。利下げは9月から2会合連続で、今年3回目。
- － 声明文では「インフレ鈍化は順調に進んでいる」との認識を示した。また当面の利下げペースについては「データ次第」との説明を維持した。
- － 直近の経済指標を受けて、金利先物市場では次回12月12日の理事会での0.25%の利下げを織り込んでいる。

欧州中央銀行の政策金利（中銀預金金利）



出所：欧州中央銀行

金融市場の利下げ予想



注: 1 回当たり 0.25% の利下げを想定。累計回数。
なお利下げ回数のため、マイナス表記にしている。

出所：Bloomberg



横浜銀行グループ

浜銀総合研究所



2024年11月6日
調査部 特任研究員
北田 英治

浜銀総合研究所では、景気動向に関するレポートなどの発行情報をメールにてお知らせしています。ご関心のある方は、下記のサイトより、「レポート更新情報お知らせメール」（無料）にご登録ください。

【URL】 https://www.yokohama-ri.co.jp/html/inquiry/inquiry_repo.html?nno=5